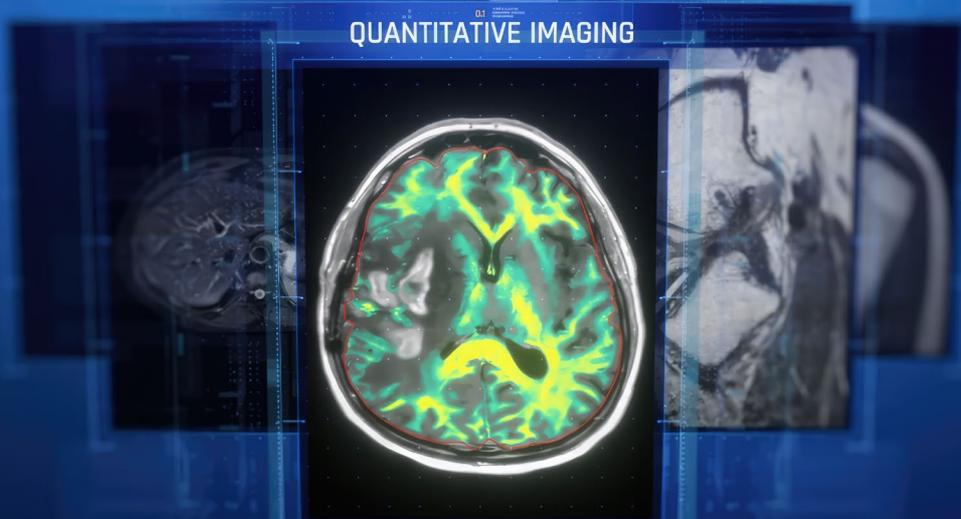


PHILIPS

Healthcare

QUANTITATIVE IMAGING



第18回Philips画像診断Webセミナー 中枢神経領域MRI画像診断のupdate - SyMRI NEURO 3Dがもたらす新たな画像診断 -

SyMRIでは、1回のスキャンで任意のコントラスト強調画像とミエリンマップ、R1、R2などの定量画像を再構成することが可能です。フィリップスはSyMRI NEUROにSmartSpeed AIを併用したSmart Quant Neuroを発表しました。あらたに、SyMRI NEURO 3Dが登場し中枢神経領域での臨床応用が期待されています。Philips画像診断Webセミナーでは、SyMRI NEURO 3Dを中心に、技術的特徴と臨床応用について紹介します。

日時：2024年7月18日（木）18:30～19:30

演者1：桃井 瑞穂 氏（SyntheticMR Japan）
SyMRI NEURO 3Dの技術解説

SyMRI NEURO 3Dの撮像シーケンスである3D-QALASの技術的特徴とSyMRI NEURO 3Dで得られる各種定量画像のメカニズムについて解説します。

演者2：東 美菜子 先生（宮崎大学医学部病態解析医学講座放射線医学分野）
中枢神経領域におけるSyMRI NEURO 3Dの可能性

SyMRI NEURO 3DはSynthetic MRIの理論を3Dへ展開した技術です。3Dの特徴を利用した、中枢神経領域の臨床応用について解説します。

*SyMRI NEURO 3DはSyntheticMR社の研究用アプリケーションです。

●参加登録：ご視聴には以下のURLまたはQRコードよりご登録をお願いいたします。

<https://philips.to/mr-webinar-18>

